

当法人における職場環境等要件に関する具体的な取り組みにつきまして、以下の通り公表いたします。

	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者・主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みを構築	中途採用者を積極的に雇用しており働きやすいシフトの調整を実施
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	学生の実習受入れや卒業生による就職後の就労経験を学生達に発信している
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	外部研修を利用して研修機会を確保しており、受講料、研修費の補助。勤務シフトの考慮を行う事で研修や講習を受けやすい環境を整えている
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	将来的な管理職候補に向けた面談や外部研修への積極的参加を促している
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	非正規職員から正規職員への推奨しており転換の実績もある
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	取得状況を定期的に確認し、身近な上司や事務職員からの積極的な声かけを行っている
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	リフト等の導入により職員の介助負担軽減に繋げている
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	全職員を対象とした定期健康診断、ストレスチェックの実施
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	職員研修等で情報共有の機会を確保しており各種事故対応マニュアルを整備している。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	タブレット端末を用いて介護ソフトシステムへの記録を行っていることで業務の効率化を図っている。また、眠りスキャンといった見守り機器の導入も行っている
	高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化	清掃、洗濯業務を行う職員を雇用しており、分業化を行っている
	5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備	毎朝定刻に、施設内の放送で環境整備の実践を呼びかけ、身の回り等の整理・整頓・清掃をしている
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期的なミーティングを行いケア内容の確認、検討をすることで利用者の満足度向上に繋げている
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する。地域の児童・生徒や住民との交流の実施	近隣の保育所の園児たちと定期的な交流を図っている